

宮城県拠点（石巻市）



トマト

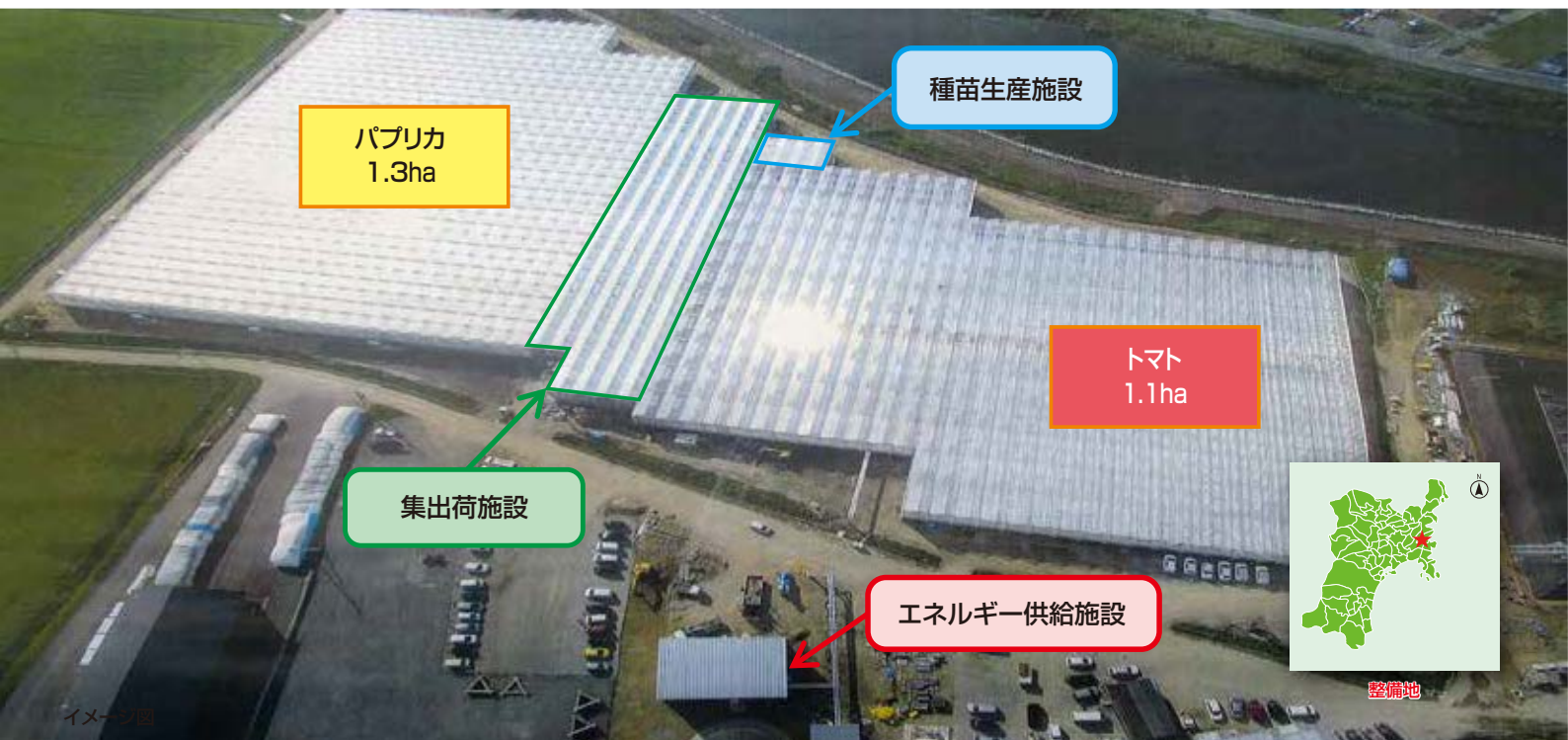


パプリカ

木質
バイオ

地中熱

- 次世代施設園芸の実践による農業復興の加速化。
- オランダの高度な栽培技術を取り入れ、地域エネルギーとして木質バイオマスと地中熱を活用。



コンソーシアム名及び構成員

名称	石巻次世代施設園芸コンソーシアム
構成員	(株)デ・リーフデ北上、リッチフィールド(株)、東京デリカフーズ(株)、(株)石巻青果、(株)未来彩園、宮城県、石巻市

品目	面積	目標収量（単収）
トマト	1.1ha	370 t (34t/10a)
パプリカ	1.3ha	260 t (20t/10a)

区分	事業実施概要
拠点整備	①温室、②木質バイオマスボイラー及び地中熱供給設備、③種苗生産施設、④集出荷施設 を整備
技術実証	木質バイオマス及び地中熱ヒートポンプによる冷暖房、LPG を利用した CO ₂ 施用技術等の実証
その他取組	新商品による地域ブランドの確立 等



フェンロー温室



トマト栽培設備



パプリカ栽培設備